

「臨床実習を乗り切るために」

5年生が4年生に伝えたいこと(全回答者110人)

アンケート結果について 全回答者の回答やコメントを掲載しています。内容を見ると、様々な考え方があることに気付くと思われます。真剣な回答もありますので、臨床実習を有意義に過ごすために役立ててください。

問1 臨床実習で良かったことを教えてください。		回答者数
回答・コメント	患者さんと実際に関わって勉強できたこと。理解が深まったこと。モチベーションもあがること。	26
	座学では勉強できないことが臨床ではたくさん学べた。	25
	手技・診察を経験できたこと。現場の一員として働かせてくれた。	24
	今まで学んだことを目で見て体験でき、より詳しく知ることができ、またよく記憶に残せた。	19
	先生方が熱心に指導して下さったこと。	13
	科の特徴を知る事ができた。将来どの科に進むか、ある程度絞ることができた。	7
	授業で習ったことを実際に見て学ぶことができたこと。実際に見た方がわかりやすく、楽しかった。	5
	医者の実際の仕事を間近で見ることができた。	3
	先生たちと仲良くなれた。プライベートの話もたまに聞けた。個人的な質問や相談ができた。	3
	カンファでの発表や医局の雰囲気を知ることができた。	2
	先生、患者さん、様々な方とコミュニケーションをとり、人間的に成長できた。	2
	学習意欲が高まった。勉強が楽しくなった。ぶれずに勉強できた。	2
	患者さんが退院されるときに感謝されたこと。患者さんがよくなっていく様子を見ることができることがすごく楽しかった。	2
	術野に入って外科に興味があつた。外科系は手技をさせてもらえる科が多く、楽しかった。	2
	症例ベースで勉強できた。	1
	ポリクリ班という繋がりができた。	1
	少人数なので講義等も自分のためにしてくださってる感が強い。座学の時より集中できた。	1
	卒業後の自分の姿を想像することができた。	1
	自分が医学生であることを実感できた。	1
	一年間実習を終えたという自信がついた。	1
	大学病院で働くイメージが湧いた。	1
	カルテの書き方(書式)を概ね理解できた。	1
	実習終わりの食事やセミナーもいっぱいあった。	1
	マナーを知ることができた。	1

問2 臨床実習で苦労したこと・悩んだことを教えてください。		回答者数
回答・コメント	知識不足。実習中に必要な知識を身につけること。	20
	患者さんとの接し方。	17
	レポートや発表が大変だった。	17
	まわりへのふるまい方。先生方への気の使い方。	13
	(実習初めの頃の)カルテの使い方。レポートの書き方。データや画像の読み方。論文検索。	9
	朝絶対に遅刻できないこと。朝が早い。	8
	毎週または2週に一度科が変わるのでせわしなかった。科ごとの雰囲気に慣れるのが大変。	6
	臨床の場面に出ることへの緊張。発表での緊張。	5
	放置されること。忙しい科では質問しにくいこと。	5
	班員とのコミュニケーション。	5
	空いた時間をどう上手く利用するか。勉強時間の確保。	5
	学生が参加する意義が感じられない長時間のカンファレンス。オペ見学の退屈さ。	4
	体調管理。規則正しい生活。	3
	実習中の勉強、バイトや部活との両立。自分のやりたいこととのバランス。	3
	先生方の略語。	3
	興味ない科へのモチベーションの維持。中だるみの時期。	2
	病院内で勉強するスペースが少ない。クリクラ生が使っているときにパソコンが使用できない。	2
	科によっては、実習内容が詰まり過ぎて、レポートを書く時間がほとんどなかった。	1
	問診中に鑑別疾患を考えること。	1
	チームで動く大変さ。	1
	講義と違って積極的な行動が求められること。	1
	グループ内に雰囲気を悪くする同級生がいたこと。	1
	発表方法が科によって違った。	1
	教授回診。	1
	どの科も魅力的に感じ、将来の診療科を悩むようになったこと。	1
	教科書に書いてあることと、先生の仰ることが違う場合が何度かあった。	1

問 3 苦勞したこと・悩んだことがあった場合それをどのように解決しましたか？	回答者数	
回答・コメント	先生やクリクラの先輩、同級生、看護師さんに相談したり質問した。	42
	勉強した。がんばった。事前準備をしっかりとした。	33
	自己消化した。	9
	少しずつ慣れた。時間が解決してくれた。自然と解決されていた。	8
	早く寝るようにしたり、休みはきっちり休んだ。	7
	先生、クリクラの先輩、まわりを観察して、真似た。	6
	解決できなかった。学務及び学部長に相談したが、大きな変化はなかった。	4
	何事も前向きに。気持ちの切り替え。	3
	わからない時にはメモして聞き流した。その場で調べるとついていけなくなるので後で調べた。	2
	ストレス発散に運動したり、美味しいものを食べた。	2
	目覚まし時計を数個かけた。(早起き対策)	1
	あまり考えすぎないようにした。心を無にした。気が付いたら慣れていた。	1
	一歩後ろに歩く、行動を心がけた。	1
	金銭面で親に頼った。(バイトをしない分)	1

問 4 後輩のために、臨床実習に関するアドバイスをお願いします。	回答者数	
回答・コメント	せっかくの機会なので積極的に取り組もう!	21
	実習は忙しいしあつという間なので、予習すればしていくほど良いと思う。勉強しよう。	18
	分からないことはどんどん質問して良いと思う。放置しない。大抵の先生は優しく教えてくださる。どんどん自分のものにして下さい。	14
	班で協力して仲良く楽しく! 傷つけたりしない。	4
	挨拶・感謝・謝罪などの礼儀は大切。常識ある行動を。	4
	レポートやカンファの準備は早めにしたほうがいい。	3
	ビデオ講座なり、QB で予習しておくとか楽。こつこつと進める。MEC等で勉強してから実習にのぞむと記憶に残る。	3
	先生、研修医と仲良くなりましょう! クリクラ生に頼るのもよい。	3
	患者さんに毎日会いに行くこと。	2
	学ぶ姿勢。やる気のある態度で。	2
	積極的に患者とコミュニケーションを取るべき。	2
	質問されたら、何か答える。	2
	遅刻や欠席をせずにきちんと出席する。休むともったいない。休む時は必ず連絡を!	2
	先輩、友達や班員に相談する。	2
	ポリクリは楽しい!	2
	長期間になるので体調管理をしっかりして取り組もう。	2
	朝食は食べていた方がよい。特に外科系の手術には耐えられない。	2
	座学よりも楽しい! 今までの4年間の学びに比べてはるかに充実して楽しい時間になると思うので、1日1日の実習を全力で取り組んでほしい。	2
	オスキーの復習をしっかりした方がよい。急に問診やら診察やらすることがしばしばあってびっくりしてしまうので。	1
	無理しすぎず頑張ってください。	1
	楽しんでやれたら良いと思う。	1
	臨床実習は、指導医に良い評価をいただくためのものではない。放置されたり、指導してくれない指導医に当たっても、気にせず、自分自身で目標を設定し、適宜、自習や自己研鑽に時間を費やすと良いと思う。	1
	前半に勉強のリズムを作っておくとよい。	1
	ノートやメモ帳に学んだことを書いていくのが良いと思う。異なる科でもけっこう同じことを質問されたり、自分のモチベーションを上げるためにも良い。その時に個人情報を書かないように注意する。	1
	早寝早起きが大事。	1
	実習中は軽くメモするなど、日々の積み重ねを大事に。	1
	興味・関心を持てば楽しんで実習に取り組めるし、学べることも多くなる。	1
	思いつめすぎず、その時のベストをつくす。	1
	実際に目でみて、体験したことは忘れがたい。先生方が忙しい間をぬって教えてくれることは試験にできるので、絶対聞いてメモするのがよい。	1
	国試対策は出来る内にやっておく。	1
	テキストをPDF化。勉強道具を常に持ち歩く。	1
	患者さんに勉強させてもらっているという感謝を忘れないこと。	1
	切り替え、息抜きは大事。	1
	メリハリを大事に。1年間毎日100%の気持ちでは疲れてしまうので。	1
	気合い。	1
	カルテの基本的な書き方や縫合の仕方など、各科にまたがる事項な故に、どこかの科で1つまとめて教わることがないものかとお願ひしたい。	1
	その科での疾患の知識を1つでも深められるように勉強して下さい。	1
	科の移り変わりが多く、科ごとのタイムスケジュールや流れの理解を早めに済ませると楽。	1
	患者さんファーストをお願いします。院内で私たちは患者さんに見られています。私たちの行動で患者さんやその家族に不快な思いをさせないで下さい。	1
	数をこなすことが重要。	1
	初めのころから、1日1,2個はMECを見た方がよい。	1
	実習は学力より、コミュニケーション・態度が大切。	1